

令和6年度 田村市立美山小学校 学校評価結果報告書

教育目標	ともに たくましく 学び続ける子どもの育成
めざす 子どもの姿	自ら学び表現する子ども
	しなやかでおもしろいのある子ども
	心身ともに健康な子ども

評価項目				自己評価	学校関係者 評価	改善点等
				4段階評価		
自ら学び表現する子ども	1	子どもたちが「授業が楽しい」と感じるように、手立て工夫を講じている。		B	A	教職員による自己評価に対し、学校関係者（保護者からのアンケート含む）から高い評価を得ることができた。しかし、各種諸調査から見える学力には、これからも伸びる余力が見られることも事実である。これからも日々の授業を大切に、子どもたち一人一人の学力の伸びを実感できるように、手立てを講じていきたい。
	2	「なぜ？」「どうして？」という問いをもって学習が進むようにしている。		B		
	3	どうすれば解決できるのか「見通し」をもって学習できるようにしている。		B		
	4	自分の考えやわかったことをノートやタブレットに表現できるようにしている。		B		
	5	子どもたちが、わかったこと、できるようになったことを実感している。		A		
	6	音読や家庭学習に計画的に取り組むことができるようにしている。		B		
しなやかで思いやりのある子ども	1	子どもたちが「学校は楽しい」と感じるように、手立て工夫を講じている。		B	A	ほとんどの子どもたちが「学校が楽しい」とアンケートにて回答しており、保護者からも肯定的な回答をいただいている。子どもたちのその姿勢をもとに、心身ともに学校教育全体を通して、道徳的実践力も高められるように、これからも手立てを講じていきたい。
	2	自分からあいさつ、返事ができ、礼儀正しい言葉遣いができるようにしてる。		B		
	3	困難にぶつかっても、粘り強くやり抜くことができるようにしている。		A		
	4	自分から進んで係活動や児童会活動ができるようにしている。		B		
	5	自分と友達の考えの違いを認めることができるようにしている。		B		
	6	自分のよさや成長を実感し、伸ばすことができるようにしている。		A		
心身ともに健康な子ども	1	子どもたちが「運動は楽しい」と感じるように、手立て工夫を講じている。		A	A	子どもたちは運動、朝マラソンやなわとびにも積極的に参加し、自身の体力向上に努めている。子どもたちや保護者からのアンケートからも、肯定的な回答が得られている。一方、動画サイトを含む、メディアとの適切な接し方については、課題を感じている。子どもたちが、自身の健康課題を総合的に診て、課題改善に向かうことができるように、これからも手立てを講じていきたい。
	2	時間やルールを守ってメディアに接することの大切さを理解し、実践できるようにしている。		B		
	3	身の回りにある危険を理解し、それを回避するための行動をすることができるようにしている。		B		
	4	悩みがあるときに周りの大人に相談できるようにしてる。		B		
	5	目標に向かって計画的に運動できるようにしている。（朝マラソンやなわとびに積極的に取り組むことができるようにしている）		B		
	6	むし歯や肥満、運動不足などの健康課題を理解し、改善に向けて努力するようにしている。		A		